三沢市 津波ハザードマップ

保存版

津波ハザードマップについて

平成23年3月11日に東日本の沖合を震源とする東北地方太平洋沖地震による津波が発生し、東日本の太平洋沿岸を中心に甚大な被害をもたらしました。三沢市においては、2名の尊い命が失われました。また、全壊17棟を含む75棟の住宅が破壊されるとともに、漁業・農業関連を中心に大きな影響を受け、全被害額は約78億円に上りました。

「三沢市津波ハザードマップ」は、皆さんに津波災害の危険性を知って、防災について考えていただくために作成しました。津波による浸水区域や避難所、津波に対する注意点などについて日ごろから確認し、津波が発生したときにとるべき行動を普段からご家族や地域で話し合っておきましょう。

平成25年3月21日作成

三沢市総務課防災管理室
電話：0176-53-5111(代表)

地震の発生!!!

大津波警報・津波警報・津波注意報の発表!!!

すぐに高いところへ避難!!!

海や川の様子を見に行かない!!!

- 三沢市のホームページ　http://www.city.misawa.lg.jp/
- 青森県防災ホームページ　http://www.bousai.pref.aomori.jp/
- 国土交通省防災情報提供センター　http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/
- 気象庁ホームページ　http://www.jma.go.jp/jma/index.html

津波ハザードマップの使い方

ステップ① まず、自宅の位置を確認しましょう。

自宅の位置と標高を確認し、津波が発生したときに、どのような行動をとるべきか普段から考えておきましょう。

ステップ② 次に、自宅や職場付近の避難所を確認しましょう。

避難所の位置を確認し、自宅からの距離や標高を確かめましょう。
津波からの避難は、「早く、高く」が基本です。

ステップ③ 低地や危険箇所を避けて、避難経路を設定しましょう。

川を渡っての避難や土砂災害の危険箇所がある場所を避けて、避難経路を設定しましょう。

ステップ④ 実際に避難経路を歩いてみて、安全か確認しましょう。

家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。避難経路に危険な箇所がある場合には、避難経路を見直しましょう。

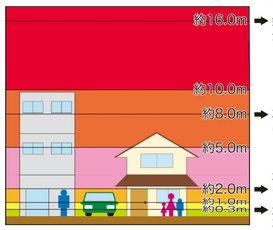
裏面の地図には、津波が発生した場合の浸水の範囲とその深さが示してあります。あわせて、避難所と一時避難場所（ ■ ）を示していますので、自宅に近い避難先を確認しておきましょう。

避難先のマーク

避難所	一時避難場所
津波に対して安全な施設です。	津波が発生したときに、緊急的に避難できる場所です。

避難所、一時避難場所の位置は、裏面の地図で確認しましょう。
避難所までの距離が遠い場合には、近所の高台など緊急的に避難できる場所を日ごろから確認しておきましょう。

津波による浸水深と建物等の関係

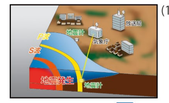


- 約16.0m ➡ 鉄筋コンクリートビルの全壊が多くなります。
- 約10.0m ～ 約8.0m ➡ 石造建築物の全壊が多くなります。
- 約5.0m ～ 約2.0m ➡ 木造住宅の全壊が多くなります。
- 約1.0m ～ 約0.3m ➡ 水流が強く歩行が不可能となります。

情報を集めましょう

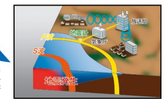
緊急地震速報

地震はP波と呼ばれる小さな揺れのあと、S波と呼ばれる大きな揺れが来ます。緊急地震速報は、このP波をとらえ、地震の規模や震源地を予測し、大きな揺れのS波が来る数秒から数十秒前に気象庁が発表するものです。テレビやラジオなどを通じて、速報の発表がされます。



(1)大きな揺れS波が来る前にP波を地震計がとらえる。

(2)大きな揺れS波が到達する前に、気象庁が地震の規模などを予測し発表する。



大津波警報・津波警報・津波注意報

地震発生後、津波の発生が予想される場合、気象庁が大津波警報、津波警報、津波注意報を発表します。

平成25年3月7日から

津波警報が変わりました

詳しくは、気象庁へ

気象庁ホームページ
http://www.jma.go.jp/jma/index.html

津波警報の改善について
http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/tsunami_keihou_kaizen/index.html

		これまで	平成25年3月7日から		
		予想される津波の高さ	予想される津波の高さ		とるべき行動
			数値での発表（発表基準）	巨大地震の場合の発表	
大津波警報	10m以上	10m以上（10m＜高さ）		巨大	直ちに海岸や川沿いから離れ、高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
	8m	10m（5m＜高さ≦10m）			
	6m				
	4m	5m（3m＜高さ≦5m）			
	3m				
津波警報	2m	3m（1m＜高さ≦3m）		高い	
	1m				
注意報	50cm	1m（0.2m≦高さ≦1m）		表記しない	直ちに海から上がって、海岸から離れてください。

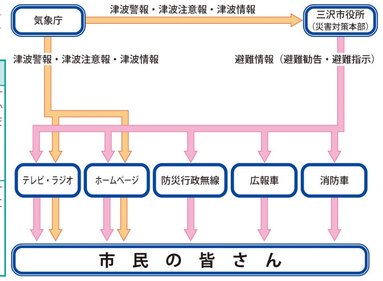
避難勧告・避難指示

津波から皆さんの安全を守るため、市で避難の勧告や指示を行うことがあります。避難勧告や避難指示が出されたら、速やかに最寄りの避難所、高台などに避難してください。

情報の種類	説明	とるべき行動
避難勧告	津波注意報が発表された場合に発令します。避難のための立ち退きを勧め促すものです。	お互いに助け合って、速やかに避難を始めましょう。
避難指示	大津波警報、津波警報が発表された場合に発令します。避難のための立ち退きを指示するものです。	お互いに助け合って、直ちに避難しましょう。

情報の伝達経路

津波、避難に関する情報は、下図のような経路で伝達されます。



情報メールin三沢　～住民が安心して暮らせる街づくりのために～

地震・津波・火災・気象・防犯情報など緊急情報がいち早く配信されます。

配信内容

- 緊急情報（災害時の避難勧告、大規模な事件・事故の情報）
- 気象情報（気象注意報・警報、地震、津波情報等）
- 火災情報（火災発生情報）
- 防犯情報（子どもの安全情報、犯罪防止に関する情報）
- 交通安全情報（交通障害、交通事故発生状況等の情報）
- 消費生活情報（悪質商法や詐欺等の情報）
- メールマガジン（安全・安心に関するイベント情報等）

携帯電話・スマートフォンは三沢市内の各携帯電話販売店でも登録手続きができます。

登録方法

- 携帯電話、スマートフォンの場合

手順①
右のQRコードを読み取って、そのまま空メールを送信するか、
anzenjoho@bousai-misawa.jp
に、空メールを送信します。

手順②
登録用ホームページURLが書かれたメールが届くので、URLにアクセスして登録手続きを行います。

※注意事項 ・携帯電話で迷惑メール防止設定をしているときは、設定を解除するか、「bousai-misawa.jp」からのメール受信ができるように設定してください。
・登録は無料ですが通信料は、使用される方の負担となります。

- パソコンの場合

以下のホームページにアクセスし、トップページの〔新規登録〕から登録します。
情報メールin三沢
https://www.bousai-misawa.jp/misawaPub/

お問い合わせは…三沢市役所　総務課　防災管理室　電話：0176－53－5111（内線252）

<QRコード>

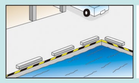
登録無料 登録をお願いします!

避難しましょう

津波対策 10か条

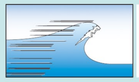
❶家族会議を開こう
避難する場所を事前に家族で話し合っておきましょう。

❷小さな揺れでも油断禁物!
小さな揺れでも津波の危険性があります。

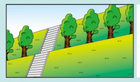


❸引き潮がなくても注意!
津波の前に引き潮が必ずあるとは限りません。

❹満潮のときは要注意
水位が高くなっているので、被害が大きくなります。



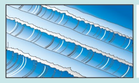
❺津波のスピードは速い!
「注意報」や「警報」が出る前に来る津波もあります。直ちに避難しましょう。



❻高い所へ避難する
海岸から「より遠く」ではなく、「より高い」場所へ避難しましょう。

❼注意報、警報が出たら
家族や近所に知らせ、急いで高台に避難しましょう。

❽正しい情報を聞く
ラジオ・防災行政無線などで、正しい情報を聞きましょう。



❾津波はくり返し来る!
津波はくり返し襲ってきます。波が落ち着くまでは避難していましょう。

❿海岸・河川に近づかない
「注意報」や「警報」が解除されるまで、海岸や河川には近づかない。

津波から身を守る最大のポイントは、早く逃げることです。
地震発生後、津波による災害の発生が予想されたら、直ちに避難しましょう。

お年寄りなどの避難への協力

高齢者や病気の方には
背負ったり、ひじや肩につかまってもらったりして誘導しましょう。

目の不自由な方には
誘導するときには、声をかけながら杖を持っていない腕のひじのあたりに軽く触れるか、腕を貸してゆっくり歩きましょう。

耳の不自由な方には
手話、筆談、身振りなどで現在の状況を知らせましょう。

体の不自由な方には
それぞれの人に適した誘導方法を確認しましょう。車椅子の場合、階段では必ず3人で協力し、上がるときは前向きに、下がるときは後ろ向きにしましょう。

一時避難場所一覧表

一時避難場所は、津波が発生したときに緊急的に避難できる場所です。一時避難場所に避難した皆さんは、市が用意するバス等により、市内中心市街地にある学校などの施設の整った避難所に移動していただきます。

名称	所在地	名称	所在地
道の駅みさわ 斗南藩記念観光村	谷地頭四丁目298-652	美野原公園	美野原二丁目地内
谷地頭団体活動センター	谷地頭一丁目1752-1	三沢高等学校	松園町一丁目1
根井団体活動センター	根井一丁目94-1	第一中学校	松園町二丁目1-34
屋内プール	戸崎101-1553	南公園	松園町二丁目地内
招和台	山ノ神地内	栄公園	松園町三丁目地内
大津西公園	大津三丁目地内	上久保公園	大町三丁目地内
第二中学校	園沢97-2	上久保小学校	大町一丁目3-9
三沢小学校	園沢93-2	滝ノ沢公園	大町一丁目地内
南山いこいの広場	南山四丁目地内	三沢公園	新町四丁目地内
前平中央公園	前平一丁目地内	ふるまぎ希望の丘公園	古間木山地内
下久保公園	下久保二丁目地内	古間木小学校	古間木一丁目152-139
まきば公園	下久保三丁目地内	三沢商業高等学校	春日台二丁目154
岡三沢公園	岡三沢三丁目地内	第五中学校	古間木山141-111
岡三沢小学校	岡三沢三丁目1-1	深谷公園	松園町二丁目地内
三沢市アメリカ広場	中央町二丁目地内	松園公園	松園町一丁目地内
なかよし公園	中央町二丁目地内	木崎野小学校	東町四丁目2
中央公園	桜町一丁目地内	木崎野公園	東町三丁目地内
緑町公園	緑町一丁目地内	日の出公園	日の出四丁目地内
こがね公園	堀口二丁目地内	三沢高等学校（野球場）	松原町二丁目45
堀口中学校	堀口94-143	泉公園	泉町一丁目地内

AED配備施設一覧

AEDは、「突然心臓が止まって倒れてしまった人」の心臓のリズムを、心臓に電気ショックを与えることにより再び正しいリズムに戻し、蘇生するための治療機器です。空港や駅、ホールなど不特定多数の人たちが出入りする場所に設置してあり、皆さん誰しもがAEDを使うことができます。

施設名
総合体育館
武道館
市民運動広場野球場
アイスアリーナ
南山多目的ふれあい広場テニスコート
南山屋外運動場
屋内温水プール
滝ノ沢市民プール
市民の森運動施設管理棟
市民の森屋内ゲートボール場
小川原湖畔管理棟
オートキャンプ場管理棟
先人記念館
地方卸売市場三沢魚市場
中央保育所
おおぞら児童センター
上久保児童センター
松原児童センター

施設名
古間木児童センター
三沢児童館
しおさい児童館
岡三沢児童館
織笠児童館
木崎野児童クラブ
夢ふれあい館
公会堂
図書館
寺山修司記念館
歴史民族資料館
いきいきデイセンター
国際交流教育センター
保健相談センター
清掃センター
コミュニティマーケット
労働福祉会館
職業能力開発校

施設名
勤労青少年ホーム
働く婦人の家
商工会館
火葬場
市役所
第一中学校
第二中学校
第三中学校
第五中学校
堀口中学校
おおぞら小学校
古間木小学校
上久保小学校
木崎野小学校
岡三沢小学校
三沢小学校
三川目小学校

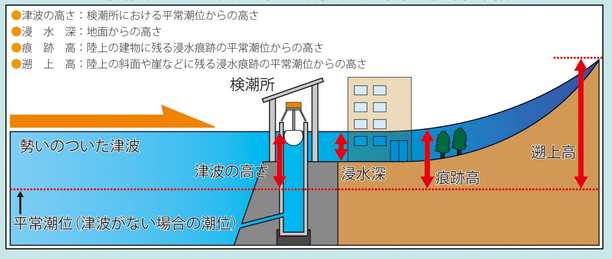
海抜表示板について

この海抜表示板は、津波避難対策の一つとして、沿岸地域の海抜を知ることを目的に設置しました。また、地域の海抜を住民の方が把握できるよう、町内会自らが調査設置をしました。
設置場所は、国道338号線沿線と北部浜街道沿線の電柱を中心に、274カ所設置しております。
ここでは、看板に表示されている内容について説明しています。

津波の高さと遡上高(そじょうこう)

「津波の高さ」は、海岸線、検潮所における予測値ですが、場所によっては予測値よりも高い津波が押し寄せることがあります。また、現在の津波予測技術では、「津波の高さ」の予測精度は、1/2～2倍程度と言われています
なお、「津波の高さ」とは、津波がない場合の潮位（平常潮位）から、津波によって海面が上昇したその高さの差を言います。
さらに、海岸から内陸へ津波がかけ上がる高さを「遡上高（そじょうこう）」と呼んでいますが、「遡上高」は「津波の高さ」と同程度から、高い場合には4倍程度までになることが知られています。

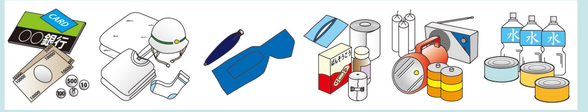
検潮所における津波の高さと浸水深、痕跡高、遡上高の関係



非常持出品一覧

非常時に持ち出すものをあらかじめ準備しておきましょう。掲載している非常持出品は参考例で、家庭の事情にあわせて持出品を決めましょう。

チェック年月日	非常持出品	食料品(皿、フォークなども)	
□年　月　日	□懐中電灯と電池	□飲料水	
□年　月　日	□携帯ラジオと電池	□衣服・下着類	
□年　月　日	□携帯電話と電池式充電器	□雨具	
□年　月　日	□医薬品	□防寒具	
□年　月　日	□現金・貴重品	□携帯コンロと燃料	
□年　月　日	□ろうそく(マッチ、ライター)		



緊急連絡先

名称	電話番号【局番0176】	名称	電話番号【局番0176】
三沢市役所	53-5111	三沢市立三沢病院	53-2161
三沢消防署	54-4212	●火事・救急	局番なし 119
中央分署	53-3513	●警察	局番なし 110
北分署	59-2202	●海上保安庁	局番なし 118
古間木出張所	52-6388	●災害用伝言サービス	局番なし 171
三沢警察署	53-3145		

わが家の防災メモ

わが家の避難所、勤務先や学校にいるときの避難所を決めて、下表に記入しましょう。また、家族の名前、連絡先なども記入しておきましょう。

わが家の避難所	
家族の集合場所	
災害時の緊急連絡先	

家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校の電話番号	会社や学校の避難所